

東日本大震災に伴う対応状況（経過）

■平成23年3月11日（金）16時00分 第1回災害対策本部会議

- 地震の状況 平成23年3月11日（金）14時46分頃
- 震源地 三陸沖（北緯38度6.2分、東経142度51.6分、牡鹿半島の東南東約130km付近）
- 震源の深さ 約24km
- 震源の規模 マグニチュード8.4（暫定値）
- 宮古市の震度 震度5強 茂市
震度5弱 五月町、鍬ヶ崎、長沢、田老、川井、門馬田代
- 宮古市災害対策本部設置 平成23年3月11日（金）14時46分
- 避難指示発令 平成23年3月11日（金）14時49分に津波浸水想定区域（5,277世帯12,842人）に避難指示発令
- 地震・津波の被害状況の確認
- 関係機関、各部からの情報収集
- 各部の災害対応の指示・確認



【地震直後の危機管理課室内の様子】

■平成23年3月11日（金）17時00分 第2回災害対策本部会議

- 地震・津波の被害状況の確認
- 関係機関、各部からの情報収集
- 各部の災害対応の指示・確認

■平成23年3月11日（金）18時00分 第3回災害対策本部会議

- 地震・津波の被害状況の確認
- 関係機関、各部からの情報収集
- 各部の災害対応の指示・確認

■平成23年3月11日（金）19時00分 第4回災害対策本部会議

- 地震・津波の被害状況の確認
- 関係機関、各部からの情報収集
- 各部の災害対応の指示・確認

■平成23年3月11日（金）19時30分 第5回災害対策本部会議

- 物資配送、重機の待機スペースは、上下水道部、宮古浄化センターとする。
- 市内で2人の死亡を確認
- 遺体安置所は、宮町地区の勤労青少年体育センターに決定（市民生活部）
- 宮古市内の道路は、移動できる状況ではない。（都市整備部）
- 国道106号盛岡－宮古間は、通行が可能（都市整備部）
- 市内の給水状況を早急に把握する。（上下水道部）

■平成23年3月11日（金）21時00分 第6回災害対策本部会議

- 宮古市地域防災計画で定める分掌事務により各部での対応を確認
- 新里給食センターで炊き出しが可能か確認
- 新里・川井総合事務所職員は、水道事業所庁舎へ集合させる。（総務企画部）
- 津軽石小学校へ200人～300人が避難している。（市民生活部）
- 津軽石小学校は、床上浸水との情報あり。（教育部）

■平成23年3月11日（金）21時15分

- 第二中学校へ300人（生徒40人、教職員15人を含む）が避難、健康課職員25人ぐらいが待機

■平成23年3月11日（金）21時45分 第7回災害対策本部会議

- 総務企画部と市民生活部は協力して避難所の対応をする。
- 避難所への保健師の配置を検討中（保健福祉部）
- 市役所本庁舎周辺の水は引いたが、1階にゴミが散乱して外へ出られない。
- 浄土ヶ浜パークホテルが施設を開放（市民生活部）
- 三陸国道事務所、岩手県と連絡を取り、幹線道路の漂流物を除去（都市整備部）
- 市道横町と2幹線は、通行が可能であり、状況を見ながら瓦礫の除去作業を開始（都市整備部）
- 田老地区の長内橋が決壊し通行不能
- 田老地区で山林火災が発生し延焼中

■平成23年3月11日（金）22時00分

- 川井総合事務所職員15人、車両14台が水道事業所庁舎へ到着
- 川井総合事務所から支援物資が到着（おにぎり240パック、タオルケット27枚、毛布28枚、救急セット9組）

■平成23年3月11日（金）22時10分

- 鉾ヶ崎小学校へ120人（大人100人、子供20人）が避難
- 佐原保育所で炊き出しを行っている。



【発災直後の避難所の様子】

■平成23年3月11日（金）22時20分

□新里総合事務所からおにぎり200パックが到着

■平成23年3月11日（金）22時30分 第8回災害対策本部会議

□岩手県警察へ国道106号の交通規制を依頼（都市整備部）
□国道106号は、根市のファミリーマートで通行止め（都市整備部）

■平成23年3月11日（金）23時00分 第9回災害対策本部会議

□岩手県警察盛岡・紫波警察署の支援隊が待機中
□おにぎりを宮古小学校、山口小学校へ配布

■平成23年3月11日（金）23時30分

□大津波警報が継続している中、外出している人がいるとの情報あり。
□新里・川井総合事務所へ炊き出しを要請
□新里総合事務所でおにぎり500パック、ごはん150パックの配送準備が完了

■平成23年3月12日（土）0時00分 第10回災害対策本部会議

□自衛隊90人が待機、夜明けとともに宮古地区40人（鉄ヶ崎地区20人、藤原地区20人）、
田老地区40人で活動を展開予定
□市役所本庁舎敷地へは、車両の乗り入れが不可能な状態（総務企画部）

■平成23年3月12日（土）1時40分

□宮古土木センターと道路管理課長が協議し、国道106号は南町地区のツルハドラッグ、県道
は県立宮古短期大学入口で通行止めとする。
□末広町、2幹線は車両が重なり、瓦礫の山である。
□新里総合事務所からおにぎり400個が届き、宮古小学校、山口小学校へ200個ずつ配布

■平成23年3月12日（土）2時00分 第11回災害対策本部会議

□自衛隊へりの出動要請を宮古地域振興センターへ行う。
□岩手県へ食糧7,000食、水、ミルク、毛布、ブルーシートの物資を要請
□きれいなまち推進室のトラックローダー部隊が宮古消防署へ5時30分に集合し、自衛隊と協
力して県立宮古病院までのルートを確認する。（都市整備部）

■平成23年3月12日（土）2時45分

□新里総合事務所でおにぎり500個～600個の配送準備が完了（ストックして朝に配布する）
□国道45号愛宕交差点付近は、若山食堂ほか3棟が道路をふさいでいる状況

■平成23年3月12日（土）5時50分

□新里総合事務所からおにぎり984個が到着、前回報告分と合わせて1,500個を公用車へ
積み込み完了

■平成23年3月12日（土）6時00分 第12回災害対策本部会議

□岩手県警察、自衛隊へへりの出動を要請

- 自衛隊が宮古地区40人（鉾ヶ崎地区20人、藤原地区20人）、田老地区40人の活動を展開予定（自衛隊）
- 京都府警（人員131人、車両32台）が12日の午後に到着予定、山梨県警22人（警備20人、通信2人）が到着予定（宮古警察署）
- 盛岡・秋田消防本部から緊急援助部隊が入る予定（宮古消防署）
- 市役所本庁舎へ電源車の設置を要請（東北電力）
- 沿岸部は、壊滅状態の様相（消防情報）
- 田老地区で山林火災が発生し延焼中
- 遺体の対応は、きれいなまち推進室が担当する。（市民生活部）
- 国道106号は車両通行が可能（都市整備部）

■平成23年3月12日（土）6時30分 第13回災害対策本部会議

- 岩手県と自衛隊が市役所へ連絡要員を配置予定
- 宮古地区合同庁舎へ500人、宮古消防署庁舎へ160人、藤原小学校へ100人が避難
- 3月11日に救急車が津波被災し、隊員2人が自力避難したが、隊員1人と要救助者2人が行方不明
- 宮古消防署でおにぎり500個を炊き出し、田老地区へ配送（市民生活部）
- 国道106号の市内への通行車両は、6時30分から根市のファミリーマートで規制を開始（都市整備部）

■平成23年3月12日（土）7時30分 重茂出張所長報告

- 重茂地区の音部、里は、ほぼ流失し、千鷲、姉吉、石浜は、無線も不通で連絡が取れない状況
- 重茂地区までは、大型車の通行が困難
- 津軽石地区は、駒形橋まで津波が来たようだが、現時点では通行が可能

■平成23年3月12日（土）7時40分

- 第二中学校へ205人（生徒25人、教職員17人、市民163人）が避難
- 職員27人（健康課、総合窓口課、介護保険課、福祉課）が参集、食糧はフードショップはこいしで準備済み
- 新里総合事務所からおにぎり564個が到着
- 東北電力裏の民家2階に要救助者1人（女性）を救急要請済み

■平成23年3月12日（土）8時00分

- 田老総合事務所へ280人、田老第一小学校へ208人、常蓮寺へ245人、県立宮古北高校へ100人、田老ふれあい荘へ170人、火葬場付近へ13人、道の駅たろうへ34人、グリーンピア三陸みやこへ303人の合計1,353人が避難
- 田老地区の平坦部は、ほぼ全滅
- 田老地区の青砂里一和野、乙部、荒谷の熊野神社付近で山林火災発生
- 田老第一小学校及び田老第一中学校の児童生徒は全員無事
- 田老第一小学校校庭にヘリの着陸が可能
- 田代方面から神田橋付近まで車両進入可能、田老総合事務所へは三陸鉄道の線路からアクセスが可能

■平成23年3月12日（土）8時30分

□黒田町で2遺体（男女各1体）搬送済み

■平成23年3月12日（土）8時40分

□後藤医院から人工透析患者用の水が欲しいと要望があり、
宮古消防署で対応

■平成23年3月12日（土）9時30分

□崎山小学校へ230人前後の避難者、ガソリン、発電機の
要請あり、毛布100枚を使用中

□ほほえみの里へ利用者100人、デイサービス利用者55
人、市民1人、職員75人が避難

□ほほえみの里田老グループホームの利用者9人、職員3人
と連絡が取れない。

□はまゆり学園へ児童36人、保護者3人、アトリエSUN
3人、職員18人、養護学校通学生3人が避難

□恵風支援学校へ生徒23人、保護者2人、職員28人が避難

□第一わかたけ学園へ利用者121人、職員15人が避難

□重茂地区の千鶏付近で負傷者（頭部出血、意識不明）が発生し、自衛隊へりに救出を要請

□金浜老人福祉センターへ170人が避難、水はあるが長くは持たない。

■平成23年3月12日（土）10時00分

□山口小学校へ120人～130人が避難

■平成23年3月12日（土）11時30分 第14回災害対策本部会議

□国道45号の瓦礫撤去に2日～3日かかる見込み。（三陸国道事務所）

□重機6台が待機中で国道106号の啓開と国道45号の啓開に半分ずつ使用予定だが、大津波
警報発令中は、作業が不可能である。（三陸国道事務所）

□JR山田線津軽石駅付近で汽車が脱線

□津軽石地区の法の脇付近で線路が国道に乗っている模様

■平成23年3月12日（土）11時30分 調査班報告

□金浜地区の防波堤が30mぐらい被災している。

□津軽石地区の法の脇は全壊、国道45号に男性の遺体1体あり。

□津軽石出張所は壊滅

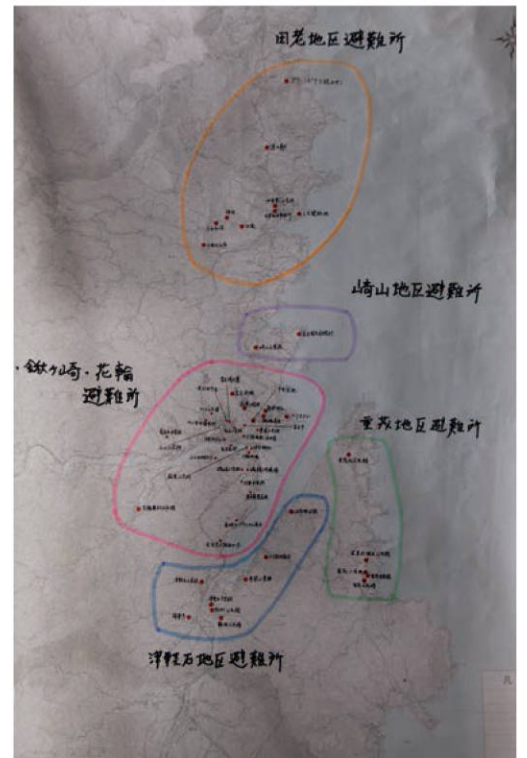
□津軽石小学校、津軽石中学校の校庭まで津波が浸水

□津軽石小学校へ200人（児童7人、教職員17人含む）が避難

■平成23年3月12日（土）11時35分

□田老総合事務所庁舎前の駐車場まで津波が浸水

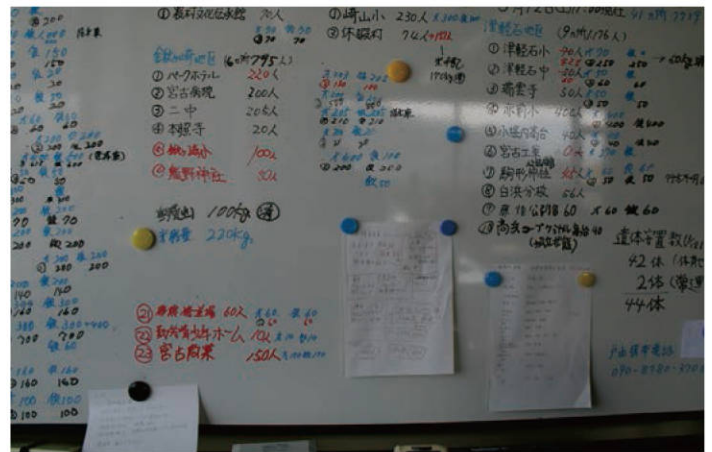
□田老地区で山林火災が発生し延焼中



【避難所のエリア地図】

■平成23年3月12日(土) 11時45分
調査班報告

- 比古神社高台へ120人～130人、伊藤牛乳跡地高台へ40人～50人、藤原小学校へ50人～60人が避難、食糧及び防寒対策用品の要請あり。
- 藤原地区で車両内に遺体あり、行方不明者1人との情報あり。



【避難所への避難者数の状況】

■平成23年3月12日(土) 12時05分

- 川井総合事務所から水道事業所庁舎へ炊き込みごはん439パック、おにぎり3, 125個(新里地区分を含む)、飲料3, 672本が到着
- 磯鶏小学校から灯油16缶の要請あり。
- 山口公民館へ160人が避難、男女共生推進センターへは避難者0人

■平成23年3月12日(土) 12時20分 調査班報告

- 金浜地区、高浜地区の国道45号は瓦礫のため通行不可能、水没、倒壊家屋多数、車両が進入不可能で孤立状態
- 高浜小学校の校庭まで津波浸水
- レストランまるみつ裏に男性遺体1体、つり童夢付近に男性遺体1体あり。
- 高浜地区で2人流されたとの目撃情報、行方不明者2人との情報あり。
- 金浜老人福祉センターへ70人(夜は100人ぐらい)が避難、毛布、食糧、カセットコンロ、ろうそく、仮設トイレの要請あり。
- 稲荷神社高台へ5人が避難、毛布、食糧が不足
- コープケミカル高台へ50人が避難、地域で炊き出しをしながら高台にある物置や社宅の空き部屋、倉庫で寝泊まりをしている。

■平成23年3月12日(土) 12時30分

- 津軽石地区の稲荷橋踏切付近は通行不可能、ヒロセ電機付近に流出家屋が押し寄せている。
- 赤前地区の堀内は、避難路まで津波が来たとの情報あり。
- 赤前地区で独居老人の救助要請があり、宮古消防署へ連絡
- 千徳小学校で自衛隊が給水活動、避難者は夜に自宅へ帰った様子
- 宮古西中学校で発電機用混合油の要請あり。
- 花輪伝承館へ70人が避難(うち40人は高浜地区の住民)、負傷者2人
- 長沢地区の負傷者なし。
- 赤前小学校へ100人が避難、負傷者2人、避難者から死亡者2人、行方不明者39人との情報あり。

■平成23年3月12日(土) 13時00分 調査班報告

- 根市地区、花原市地区は被害なし。
- 西町地区、山口地区で水不足(黒森から沢水を汲んでいる状況)
- 山口公民館へ150人が避難
- 県立宮古高校へ宮町地区、南町地区の172人が避難(市民26人、生徒146人)し、山口

小学校へ移送予定、生徒は保護者が来れば帰す方針

□宮古第一中学校は生徒が不在、山口小学校へ8人が避難中

■平成23年3月12日（土）13時15分 調査班報告

□築地地区、愛宕地区、光岸地地区、楯ヶ崎地区の臨港通の家屋は、ほとんどが倒壊

□光岸地地区は、死者8人（消防団情報）

□蛸の浜地区の峠を津波が越えたとの情報あり。

□愛宕地区、光岸地地区の住民は愛宕小学校へ避難

□中央公民館へ30人～40人、宮古漁協ビルへ15人が避難

■平成23年3月12日（土）13時30分

□津軽石地区の稲荷橋、駒形橋の一带は家屋が流失、付近に3遺体～4遺体あり。

□梅翁寺の避難者は、国民休暇村へ移動する。国民休暇村は軽油が不足

■平成23年3月12日（土）14時30分 福祉課報告

□愛宕保育所は園児3人が愛宕小学校へ避難、千徳保育所は園児2人が千徳体育館へ一時避難、津軽石保育所は園児3人が津軽石小学校へ避難、同保育所は軒下まで津波浸水、小山田保育所は児童2人が小山田地区センターに一時避難し保護者が引き取り、現在は避難者0人、崎山保育所は昨夜8時に園児全員帰宅、あすなる保育園から職員が一人来ている。宮古保育園は園児が宮古小学校へ避難、少し泥が上がっている状況、月曜日に保育が必要な児童は常安寺保育園で預かる。花輪保育所、門馬保育所、川内児童館は異常なし。

■平成23年3月12日（土）15時10分 調査班報告

□黒田町地区は建物1階が床上浸水

□横町地区は被害なし。

□新川町地区、向町地区は、ほぼ全家屋が倒壊している状況

□大通地区と栄町地区は、大通地区から閉伊川側一帯の被害が大きい。

■平成23年3月12日（土）15時30分 調査班報告

□重茂地区の千鶏は、上野商店まで津波が到達し、20数人が波にさらわれたとの情報あり。

□重茂地区の石浜は、県道まで津波が到達

■平成23年3月12日（土）17時20分 第15回災害対策本部会議

□宮古湾で遺体確認の作業中（海上保安庁）

□京都府警、山梨県警から応援部隊約150人が13日から現場入りの予定（宮古警察署）

□現時点での電力復旧の目途立たず。（東北電力）

□自衛隊、緊急消防援助隊は、宮古市民総合体育館シーアリーナへ宿泊してもらう。

□17時現在の被害状況は、死者41人、行方不明者628人、避難者数7,739人、孤立地区3か所（重茂地区の千鶏、石浜、川代）、田老地区で火災延焼中

□遺体安置所は、宮古地区が勤労青少年体育センター、田老地区が県立宮古北高校（市民生活部）

□給食、物資は、おにぎり2サイクル目を配布完了、国民休暇村へ170人が避難、各避難所から飲料水、生活用水の要望が多い。（市民生活部）

■平成23年3月12日（土）20時20分 津波の津波警報に切替

■平成23年3月13日（日）7時00分

- 花輪伝承館へ80人が避難、第17分団倉庫及び日本赤十字社の物資を配布済み
- 花輪出張所の若狭所長が伝承館に待機し、戸籍の届出を受け付ける。
- 避難所で食糧が不足

■平成23年3月13日（日）7時20分

- 梅翁寺へ20人が避難、高齢者は自力移動が困難な状況、炊き出しをしているが、水、食糧が尽きた。近隣の避難所（第二中学校、鉾ヶ崎小学校）に移動要請あり。
- 久保歯科医院より下は、ほぼ全壊、鉾ヶ崎小学校の校庭まで津波浸水
- 鉾ヶ崎地区の行方不明者多数、避難中の方が流されたとの目撃情報あり。

■平成23年3月13日（日）7時30分 津波の津波注意報に切替

■平成23年3月13日（日）7時35分

- 宮古市災害対策本部へ自衛隊連絡員2人を配置（陸上自衛隊）

■平成23年3月13日（日）8時00分 第16回災害対策本部会議

- 田野畑村から山田町までの範囲を200人規模で活動（陸上自衛隊）
- 田老地区は、乙部の坂の手前まで1.5kmが瓦礫の山（陸上自衛隊）
- 藤原一磯鶏間、小山田トンネルー磯鶏間の瓦礫撤去作業を行う。市民文化会館付近は、貯木場から流出した丸太で復旧作業の支障となる状況が予想される。（三陸国道事務所）
- 防災行政無線は、中継局停電の影響で放送が不可能（危機管理監）
- 炊き出し11,000食の配布準備完了、新里給食センターが通電になったので、炊き出しの稼働について検討したい。（市民生活部）
- 物資集積場所は、新里トレーニングセンターを想定し、水道事業所庁舎へ配送
- 応急仮設住宅の用地確保は、市が行う。
- 避難所から給水の要望が多い。

■平成23年3月13日（日）11時30分 第17回災害対策本部会議

- 避難者の支援体制と今後感染症を起こさない対応が必要。（宮古地域振興センター）
- 今日か明日14日に国土交通省フェリーが入る。遺体の捜索に使用したらどうか。（宮古地域振興センター）
- 県内外から保健師が支援（雫石町、二戸市、岩手町、中部保健所）、DMATチームが田老に入った。（宮古地域振興センター）
- レスキュー要請が増加している。（宮古消防署）
- 遺体安置数47体（宮古地区45体、田老地区2体）（危機管理監）
- 田老地区の大平から長内川までの住宅すべてが流失（田老総合事務所）
- 1,392人の避難者を確認、約1,000人が行方不明（田老総合事務所）
- 山火事、住宅火災発生、田老診療所焼失し、国道45号から海側延焼中（田老総合事務所）
- 田老地区の神田、末前、青倉からの米を炊き出し、沢水を塩素滅菌して使用した。（田老総合事務所）



【レスキュー要請が増加し待機する緊急消防援助隊の消防車両】

- 軽油、灯油、ガソリン、プロパンガスが不足している。(田老総合事務所)
- 宮古地区合同庁舎の避難者500人から200人(市民生活部)
- 田老地区の遺体安置所は県立宮古北高校(市民生活部)
- 新里給食センターは電気が復旧し、炊き出しが可能、田老総合事務所は米が尽きた。水は何とか確保、岩泉町からおにぎり、水の援助あり。(市民生活部)
- 消毒対応手配、薬品手配中(保健福祉部)
- 明日14日から車両、瓦礫の除去作業に入る。閉伊川右岸に車両、左岸にゴミを搬入したい。(都市整備部)
- 宮古以北は12時に規制解除の見込み、国道45号は藤原地区まで通行が可能、鉾ヶ崎一光岸地間、岩手県へ路線啓開作業を依頼(都市整備部)
- 避難所名簿の作成を午後から行う。(都市整備部)
- 千徳水系は60%、宮古送水場40%、復旧まで時間がかかる。(上下水道部)
- 津軽石地区の送水管破損の可能性あり。清寿荘までは通水しており、現在も復旧作業中(上下水道部)
- 田老地区の送水管破損の可能性あり。復旧作業中(上下水道部)
- 重茂地区は、自家水道と市水道の二本立て(上下水道部)
- 日本水道協会愛知、岐阜から給水車が向かっている。(上下水道部)
- 下水道処理センターは、電力が復旧すれば稼働可能。(上下水道部)
- 米の手配を農協に依頼した。数量の回答が入る予定(新里総合事務所)

■平成23年3月13日(日)15時30分 第18回災害対策本部会議

- 宮古ー山田間、宮古ー田野畑間の被災状況をヘリで上空視察した。(山本市長)



【新里トレーニングセンターへ大量の支援・物資が集積された】

- 15日に物資輸送船「白山」2,000t級、F-7バースに入港予定（宮古港湾事務所）
- 避難者数は、50か所で8,021人（危機管理監）
- NTTドコモは14時30分現在、根市-腹帯間で通話可能（危機管理課長）
- 遺体は、13時現在で宮古地区60体、田老地区2体の62体（危機管理課長）
- 衛星携帯電話1台を6階に設置（危機管理課長）
- 3月1日現在の宮古市の世帯数と人口は24,332世帯60,124人（男性28,738人、女性31,386人）（危機管理課長）
- 情報の集約、一元化で正確な情報共有が大切である。（危機管理課長）
- 郵便事業株式会社では、被災者あて郵便物を被災者に配達したいとのこと。（危機管理課長）
- 国道45号は、金浜地区まで1車線を確保（都市整備部）
- 鉾ヶ崎地区の瓦礫除去作業は光岸地地区側から岩手県、日立浜地区側から宮古市で実施中（都市整備部）
- 14日に市中心部の瓦礫除去に入る。津波注意報解除の際は藤原地区に入る。（都市整備部）
- 重茂地区には、津軽石地区の藤畑から十二神林道に入り瓦礫除去を行う。（都市整備部）
- 千徳第2送水場は、今日中の復旧は不可能の見込み。（上下水道部）

■平成23年3月13日（日）17時58分 津波の津波注意報解除

■平成23年3月13日（日）17時58分 避難指示解除

■平成23年3月13日（日）18時30分 第19回災害対策本部会議

- 重茂地区から道路を確保して欲しいと強い要望あり。（山本市長）
- 消毒作業をお願いしたい。薬剤が不足（自衛隊）

- あまぎり3, 500t級、ヘリ1機が海上搜索、物資輸送、食事、入浴の提供も可能（海上自衛隊）
- 避難者名簿は、14日午後公表（災害対策本部）
- 二車線の確保を目指し瓦礫の撤去を行う。（三陸国道事務所）
- 藤原埠頭に道路のゴミ（ヨット、船、車両）を一斉搬入可能、防災行政無線で放送してもらい、明日14日の午後から運び出す（三陸国道事務所）
- 遺体は18時30分現在で80体
- 藤原埠頭に土砂、瓦礫あり。（都市整備部）
- 国道45号南ルートは津軽石地区の駒形橋まで開通、重茂地区へのルート確保のため、津軽石地区の藤畑―十二神間の山越えに2台のローダーが入る。（都市整備部）
- 合同災害対策本部会議は、14日から8時に当日の予定、17時に当日の報告の2回の開催とする。（災害対策本部）

■平成23年3月14日（月）1時00分 自衛隊追加援護部隊来庁

- 磯鶏地区、藤原地区、津軽石地区の搜索、救助
- 重茂地区の鶉磯、石浜にバイク部隊で現地調査を試みたい。

■平成23年3月14日（月）8時00分 第20回災害対策本部会議

- 避難所へDMAT日赤チーム20人が入る。（宮古保健所）
- 築地―津軽石間、二車線確保の作業（信号、電柱撤去）、田老地区は300mぐらいを残して、16時までには開通予定（三陸国道事務所）
- 東北電力太田技術センターを拠点、西ヶ丘地区、千徳地区、県立宮古病院、宮古地区合同庁舎、宮古消防署は電力が復旧、今日は赤前―津軽石方面、規模の大きい避難所優先に作業（東北電力）
- 磯鶏―津軽石間、重茂地区の搜索活動、北海道から470人増員、広域で2,000人体制（自衛隊）
- 護衛艦あまぎり掃海艇で漂流者搜索、ダイバー水深調査（海上自衛隊）
- 遺体確認20体（うち安置所へ13体）、行方不明者30人、負傷者15人（田老総合事務所）
- 新里給食センター配管損傷状況を確認後に炊き出し（4,000個/1回）、ゴミ収集は可燃物、資源物は中止（市民生活部）
- 住民基本台帳受付事務を新里総合事務所で、物資を新里トレーニングセンターで受入れ（新里総合事務所）
- 食糧、トイレの配給が出来ない。（田老総合事務所）
- おにぎり9,000個、毛布1,200枚を運搬中（川井総合事務所）
- 本日中の完了目標で避難所名簿を作成（都市整備部）
- 放置車両を藤原埠頭へ移送（末広町通りを交通規制し9時から3回実施）、藤畑―重茂間の林道にローダーが入る。（都市整備部）
- 田老地区の摂待で瓦礫撤去が必要（都市整備部）
- 千徳系の水道の出方が悪い。給水応援車7台を避難所に固定（上下水道部）

■平成23年3月14日（月）8時00分

- 国が食糧、飲料水をヘリにて配送する。配送場所は、大型ヘリの場合が新里中学校校庭、中型ヘリの場合が新里山村広場、供給量は63万セット（サイズ詳細不明）
- 新里中学校から新里トレーニングセンターまでの移動は、アート工業の2t前後のトラック4

台が待機中（生活課職員）、不足の場合は自衛隊の要請が可能であると思われる。（畠山副主幹）

■平成23年3月14日（月）10時00分

- NTTドコモの通話エリアはへいがわ老木公園、花原市一腹帯間、メール送受信エリアはNTTドコモショップ宮古の和見町付近、五月町の宮古地区合同庁舎、鴨崎町の一石公園上、重茂地区の閉伊崎周辺
- 遺体搬送は海上自衛隊が対応（安置先未定）、重茂地区の音部、笹見内公民館50体、重茂小学校170体、姉吉36体、石浜150体、川代30体、千鶏7体の情報あり。（自衛隊）
- 重茂地区で懐中電灯、電池、米、ガソリン、LPガス、灯油、医薬品、水、みその要望あり。（自衛隊）

■平成23年3月14日（月）10時00分 品川区防災課連絡

- ミルクや物資など依頼があれば、災害応援協定により提供するので連絡願いたい。

■平成23年3月14日（月）11時00分

- 1体の火葬につき60リットルの燃料が必要、100体処理すると燃料が尽きる。今週木曜日に田岡商店から1回供給確約済みだが、その後の燃料は？（みやこ斎苑）
- 燃料は国で用意（納入日、納入方法未定）
- 棺が足りないとのことだが、すでに棺は丸石商事に100棺を発注済

■平成23年3月14日（月）11時30分

- 国から宮古市へ燃料が支給される。支給対象は一般も含んで算定可能（岩手県災害対策本部）
- 市内ガソリンスタンドに伝え協議

■平成23年3月14日（月）12時00分 NHK盛岡放送局連絡

- NHK宮古中継局は自家発電により視聴可能、燃料補給も随時行う予定、花輪中継局は電力復旧済み、新里中継局は確認が取れていない。（企画課広報担当）

■平成23年3月14日（月）14時00分 県調査統計課

- 国勢調査のデータは、目的外での使用は出来ないが、今回の災害に関しては使用してよい。津波でデータが流出していたら、県の控えを提供することが可能。

■平成23年3月14日（月）18時00分 第21回災害対策本部会議

- 遺体2体が漂流し、釜石市へ搬送（海上保安庁）
- 測量船で港内安全確認（海上保安庁）
- 田老地区一部通電、津軽石地区通電、高浜地区通電、宮古小学校通電（電源車は赤前小学校へ移動）（東北電力）
- 車の盗難、略奪が宮城県で発生（宮古警察署）
- 護衛艦ちくま、あまぎりで捜索したが遺体の発見なし。（海上自衛隊）
- 近畿地方整備局が15日10時頃、衛星車とともに到着予定（陸上自衛隊）
- 緊急車両証明書は財政課で発行（総務企画部）

- 新里給食センターでおにぎり9,000個炊き出し、大量の廃棄物、計画的な処分を、処分置き場は宮古浄化センターを使用（市民生活部）
- 消石灰消毒を開始（保健福祉部）
- 避難者名簿は15日未明を目標（都市整備部）
- 応急仮設住宅の建設候補地はグリーンピア三陸みやこ、旧愛宕中学校跡地、1,000戸単位でいくらかでも必要と要望（都市整備部）
- 道路状況は、光岸寺ーシートピアなあと間が開通、日立浜ー鍛ヶ崎間が開通、津軽石地区の藤畑ー十二神山間が圧雪状況、重茂地区の川代まで山田町の大沢から啓開作業中（都市整備部）
- 給水応援は長野県、岐阜県から給水車3台（2t、1.8t）が応援に来て、1週間ぐらい滞在予定（上下水道部）
- 本日の給水予定は、県立宮古病院を宮古消防署が24時間体制で、津軽石小学校を自衛隊の給水車で、後藤医院を宮古消防署の給水車で（明日15日、専用管復旧予定）、宮古第一病院を宮古消防署の給水車（本日給水区域に入った）で対応（上下水道部）
- 燃料は田岡商店、カメイ、宇佐美で公用車のみ給油が可能（産業振興部）

■平成23年3月14日（月）21時00分

- 市内の現地調査を15日から行う。（NTT）
- 避難所への通信確保のため、衛星携帯電話や無料特設電話を配置（NTT）

■平成23年3月15日（火）8時00分 第22回災害対策本部会議

- 宮城県庁から4台の衛星携帯電話を借り受ける。（宮古地域振興センター）
- 遺体・物資搬送用はくさんが入港（海上自衛隊）
- 洋上調査船9隻、測量船1隻（海上保安庁）
- グリーンピア三陸みやこまで通電（東北電力）
- ポンプ車、衛星通信車（国土交通省）
- 病院情報の把握、自衛隊医療チーム、県外派遣チーム（宮古保健所）
- 岩手県からの物資が10t車で14日夜に到着（市民生活部）
- 藤の川ー金浜間は片側1車線通行が可能、高浜小学校ー三陸縦貫自動車道宮古道路宮古南IC間は通行止めし、撤去作業中（都市整備部）
- 千徳水系は復旧し、避難所の給水へ移動（上下水道部）

■平成23年3月15日（火） 15時30分 静岡県DMA T医療支援のため来訪

- 医師3人、看護師2人、薬剤師1人、事務員3人、ドクターカー1台、普通車2台、エアートント（6m×6m）1棟、重茂漁協で診療センター開設



【支援物資が続々と送られてくる】



【大型輸送船により大量の物資が到着】

■平成23年3月15日（火）17時00分 第23回災害対策本部会議

- 100人から3,500人体制で給食、給水、入浴支援に各1,000人体制で実施（自衛隊）
- 宮古市、田野畑村の給食支援、物資手配、保健医療に力を入れたい。（宮古地域振興センター）
- 衛星携帯電話が宮古市に4台入る。（宮古地域振興センター）
- 物資1便が到着（岩手県災害対策本部）
- インフルエンザが流行しつつある。
- 千徳水系は宮古駅以西及び小田代山荘、田老地区の神田、田老ふれあい荘、グリーンピア三陸みやこ、道の駅たろうは復旧済み、県立宮古北高校、田老第一小学校、田老総合事務所は復旧作業中（上下水道部）

■平成23年3月15日（火）19時30分 品川区防災安全課長

- 品川区から救援物資を乗せた大型トラック2台と4tトラック5台が16日の13時に品川を出発し、17日の8時に宮古市へ到着予定

■平成23年3月16日（水）8時00分 第24回災害対策本部会議

- 重茂地区の孤立対策に取り組む（宮古地域振興センター）
- 学校・子供の支援のマンパワーを確保（宮古地域振興センター）
- 県北106急行バスは今日から1日3便の運行を開始（県北自動車）
- 艦船5隻で灯油ドラム缶18本を積載した物資を輸送中（海上自衛隊）
- 重茂地区の大浦、千鶏の橋が落橋し孤立（陸上自衛隊）
- 給水210リットル／1日、給食2,000食×3か所（陸上自衛隊）
- 高圧電源車を田老地区へ、赤前小学校は通電の見込み。（東北電力）

- 田老地区の山林火災は7時に鎮火、消防100人、自衛隊400人が出動
- 15日現在の田老地区の死者数は26人
- 米20t（1日1t消費見込み）、毛布8,000枚が必要（市民生活部）
- 新里地区、川井地区で15日におにぎり9,700個、本日5,000個～6,000個炊き出し予定（市民生活部）
- 医療機関の診療状況の情報提供あり。（保健福祉部）
- 救護班の活動継続中、医療班の派遣調整中（保健福祉部）
- 末広町地区の消毒は降雪により見合わせ（保健福祉部）
- 三陸国道事務所情報による道路状況は、国道45号高浜小学校一金浜間は作業終了、三陸縦貫自動車道宮古道路宮古南IC内に空洞箇所あり、片側通行で工事中（都市整備部）
- 田老地区で緊急車両以外は通行止め（都市整備部）
- 後藤医院、宮古第一病院の水道が復旧、愛宕地区は一度通水してみる。（上下水道部）
- 佐原地区、崎山地区は本日給水の予定（上下水道部）
- 長野県からの給水応援は地震のため帰県した。（上下水道部）
- 小中学生の安否状況は死亡1人、安否不明8人（教育部）
- 校長会議を3月23日に開催予定（教育部）

■平成23年3月16日（水）17時00分

- 17日の県知事による現地視察は予定変更（視察時は、知事を含め4人分の車の手配を願う）（岩手県）
- 火葬場の燃料の手配を至急願う。1,000リットルで25体の火葬が可能、燃料の残りが400リットル弱、1日に8体～10体を火葬、明日17日の朝に2体～3体で燃料が尽きる。（常安寺火葬場）

■平成23年3月16日（水）17時00分 第25回災害対策本部会議

- 水門、瓦礫、ゴミの処理が課題（宮古地域振興センター）
- 津軽石地区、赤前地区の電力復旧の作業中（東北電力）
- NTTドコモの復旧の目途が立たず。（NTT）
- 引き続き捜索活動（海上自衛隊）
- 炊事隊が入っている。燃料不足対策として、放置自動車から燃料を抜き取るのはどうか？（陸上自衛隊）
- 放置自動車から燃料を抜き取るのは、法に触れる。（宮古警察署）
- 「はくさん」は荷揚げ終了（宮古港湾事務所）
- 重茂地区の千鶏の遺体は211体との情報あり。
- 16日現在、新里トレーニングセンターの集積場所は、ほぼ満杯（市民生活部）
- 化学防護隊が入る。DMATは来週まで診療（保健福祉部）
- 三陸縦貫自動車道宮古道路宮古南ICから通行できるが、ガードレール破損箇所あり。県道重茂半島線は山田町大沢側から開通（都市整備部）
- 市営住宅の空き部屋100戸のうち70戸点検中、雇用促進住宅の空き部屋点検中（都市整備部）
- 京都市、神戸市から給水応援6台、24人増（上下水道部）

■平成23年3月16日（水）17時15分

- 17日に岩手県が宮古消防署にガソリン4キロリットル、軽油6キロリットル、灯油4キロリットルの燃料を支援する。角登商店のタンクローリー2台に備蓄し、救急援助隊、消防車、救急車、消防団車両用とし消防署に配備（宮古消防署）

■平成23年3月17日（木）7時30分 第26回災害対策本部会議

- 小中学校に応援職員の派遣を要請（宮古地域振興センター）
- 全漁連から県漁連を通じ宮古漁協へ、ガソリンドラム缶20本の支援があり宮古消防署へ置く。用途は、宮古地域振興センター副局長が大井組合長と協議する。（宮古地域振興センター）
- オイルターミナルのガソリン4キロリットルを確保（宮古地域振興センター）
- 県道崎山鉾ヶ崎線は本日開通、県道重茂半島線は落橋の修復対応（宮古地域振興センター）
- 海上捜索を引き続き行う。（海上保安庁）
- 掃海艇「つのしま」で活動（海上自衛隊）
- 人員捜索（陸上自衛隊）
- 生活支援は夜から行う。（陸上自衛隊）
- 避難所までの物資輸送が可能（陸上自衛隊）
- 捜索活動（宮古警察署）
- 交通対策に静岡県、青森県から34人（宮古警察署）
- 信号機の損壊が甚大、復旧には半年ぐらいの時間を要する。（宮古警察署）
- 田老総合事務所の通電作業中、市役所分庁舎－NTT間の通電作業を開始、浄土ヶ浜パークホテルへの通電を目標、三陸国道事務所、県立宮古商業高校が通電、末広町－緑ヶ丘間は1戸ごと点検するため時間を要する。（東北電力）
- 新里・川井総合事務所職員は、物資受入作業に従事、新里給食センターでおにぎり4,000個を炊き出した。（市民生活部）
- 陸上自衛隊の協力で消毒作業を継続中（保健福祉部）
- 高齢者、子供の疲労が見える。（保健福祉部）
- 三陸縦貫自動車道宮古道路宮古南IC内の空洞処理を引き続き行う。（都市整備部）
- 藤の川地区は片側通行の対応（都市整備部）
- 国道45号は2車線の確保作業中（都市整備部）
- 宮古市以南の気仙沼市までは通行可能だが交通規制あり、宮古市以北は緊急車両のみ通行可能（都市整備部）
- 重茂地区の千鶏は復旧、川代、石浜は断水中（上下水道部）
- 本日の給水予定は県立宮古病院（宮古送水場が被災し、2日～3日中で3割～4割が復旧予定（県立宮古病院まで送水の予定）（上下水道部）
- 東京都から緊急車両用としてガソリン10キロリットルが入る。（産業振興部）
- 宮古港の漂流物を撤去中（産業振興部）
- 4月1日の人事異動は見合わせ（教育部）
- 赤前運動公園駐車場の瓦礫の撤去作業を開始（教育部）



■平成23年3月17日（木）9時00分

- 災害ボランティアセンターがボランティア派遣の受付を開始

■平成23年3月17日（木）17時00分 第27回災害対策本部会議

- 関係機関、各部からの情報収集

□各部の災害対応の指示・確認

■平成23年3月18日（金）7時30分 第28回災害対策本部会議

- 知事慰問が14時～14時30分（宮古地域振興センター）
- 物資輸送のあまくさが8時30分に接岸予定（海上自衛隊）
- 生活支援隊の活動準備が完了（陸上自衛隊）
- 偵察機2機が新里中学校に待機（陸上自衛隊）
- 免許証書の書き換えが特例措置、車検が1か月延びる。
- 重茂地区へ向けての工事、藤原小学校、グループホームあお空、熊野神社、黒田町地区、新町地区を1軒ずつ調査（東北電力）
- 宮町地区の遺体収容所は160体から130体引渡し済み、田老地区の遺体収容所は59体から10体引渡し済み、千徳地区の遺体収容所は16体から4体引渡し済み（市民生活部）
- 田老地区の避難所をグリーンピア三陸みやこへ統合することを検討（市民生活部）
- 消毒作業を継続中（保健福祉部）
- 道路状況は、県道重茂半島線を補修工事、国道45号の藤の川付近は3日～4日の作業を予定、田老地区の国道45号を作業予定
- 本日の給水予定は、県立宮古北高校、崎山小学校、佐原地区、中里地区、希望ヶ丘団地（上下水道部）
- 県立宮古病院の復旧は明日19日の予定（上下水道部）
- 東京都から緊急車両用としてガソリン10キロリットルが入る。（産業振興部）
- 宮古港の漂流物を撤去中（産業振興部）

■平成23年3月18日（金）10時30分

- 岩手県災害対策本部が宮古市にNTTドコモ衛星携帯電話を設置
- 配置先は、津軽石小学校10台、グリーンピア三陸みやこ10台、県立宮古北高校10台、田老ふれあい荘1台、田老総合事務所1台

■平成23年3月18日（金）

14時30分

- 鳥取県南部町が明日19日の昼頃に到着予定
- 米1.5t、灯油2,000リットル、薬200万円ぐらい、タオルなどの備蓄品を持参
- 精神科医医師1人、看護師2人、保健師2人、町職員3人、介護職員5人を派遣

■平成23年3月18日（金）

17時00分 第29回災害対策本部会議

- 関係機関、各部からの情報収集
- 各部の災害対応の指示・確認



【災害発生後1週間後の田老地区の様子】